

# Ges-F 管に移調するエクステンションアダプターの作り方

## 1 材料

- ①アダプター 玉川アルプホルンクラブ特注品（ジュラルミン製 アルマイト加工済み）  
長さ 5 cm、直径 22 mm、テーパー部 長さ 32mm、最大直径=中 15 mm（黄、黒）、=太 16 mm（赤）
- ②ブナ木管 20x11x200 mm（市販品）内部にニスをあらかじめ塗っておく
- ③タル（吹き口）長さ 5 cm x 直径 30 x 35 mm、（自分で加工、広葉樹散孔材のほうが緻密）
- ④籐 約 2.5m



アダプター

## 2 製作

- ①アダプターは内径 16 mm、深さ 17 mm。これに合わせてブナ木管の 1 端を削りはめる。
- ②木管を 15・16 cmの長さに切断（チューナーで各自の楽器にはめ確認しながら切断）



- ③アダプターに差し込む（きつければ紙やすりで木管を少し削る）
- ④タル用の木材を旋盤加工、内径 20 mm、内内径 12 mmの穴をあける、さらに 12 mm側はマウスピースがぴたりと収まるように 10/1 のテーパーで加工する（上の写真はリーマーで切削、下は加工した紙やすりで研磨）



⑤リーマーなどで加工し、タルとマウスピースの先端が写真のように同じ位置になるように調整する)



⑥音のピッチをチェックして、これで良ければ接着剤で固定（木管の先端部が直角であることを注意）おピッチ調整に関してはスマホに無料ソフトがあります。

⑦籐をまく

以上

各部材の価格は注文表にあります。